

# 第1回 院長賞発表



この度、平成25年の業務において、特に優れた功績を残した個人や団体を表彰する『院長賞』が創設されました。1月6日に第1回の表彰式が行われ、以下の栄えある受賞者が発表されました。



管理部栄養課職員



臨床工学部職員

## 病院長コメント

今回の院長賞には11件の推薦がありました。いずれも病院運営のために陰日向なく懸命に働いていただいております。甲乙つけがたいところですが、今回は素晴らしい仕事をしたチームに院長賞を贈ることにしました。

栄養課職員の皆さんは、療養生活を送られる患者さんへ、365日安心安全な食事を提供しておられます。目立たない職場ではありますが、病院運営に貢献していることから、院長賞に値するものと評価しました。

臨床工学部は、開心術時における人工心肺装置の活用や手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」の導入など、新たな医療の展開に技術面で大きく寄与しました。また、医療機器管理システムを通して、診療機器の有効活用に貢献しました。これらの取り組みは国際医療福祉大学病院の新たな発展に大きく寄与するものと考え、院長賞に値するものと評価しました。

## 医療安全川柳

毎年11月25日を含む1週間は、厚生労働省の設ける「医療安全推進週間」です。行政機関、医療関係団体、医療機関、製造団体ではこの週間を中心として、医療安全向上のため、シンポジウムの開催、研修の実施などさまざまな取り組みを進めており、当院でもその取り組みの一つとして、「医療安全川柳」を募集いたしました。多数の応募の中から、今回の入賞作品をご紹介します。



### 病院長賞

思い込み その判断が 事故を呼ぶ

### 看護部長賞

大丈夫 過信がまねく ヒューマンエラー

### 医療安全管理委員会賞

自己抜針 難問のクリアごとき 満面の笑み



院長賞受賞者、医療安全川柳入賞者と蘇原病院長